2026年JAF『自動車税制に関するアンケート調査』結果

1　調査概要

・調査対象：全国18歳以上の自家用乗用車保有者
・調査方法：インターネット調査（JAFホームページにて実施）
・調査期間：2026年6月25日（木）～8月6日（木）の43日間
・有効回答者数：93，502人

2　設問

【表１】現在の自動車税制（２０２６年度）

※エコカー減税等適用外の自家用乗用車
（普通車又は小型車)の場合

段階	税 目	国／地方税	税の使途	現行の税率
（取得（購入））	消費税	国税・地方税	一般財源※1	10%
保有	自動車重量税	国 税	一般財源（2008年度までは道路特定財源※2）	4，100円/0.5t/年（本則2,500円＋暫定税率1,600円）
				車齢13年超の車両 5，700円/0.5t/年（本則2,500円＋暫定税率1,600円＋重課1,600円）
				車齢18年超の車両 6，300円/0.5t/年（本則2,500円＋暫定税率1,600円＋重課2,200円）
	自動車税	地方税	一般財源	【2019年10月以降に新車新規登録した場合】 排気量に応じ課税 25，000～110，000円/年
				【既に保有等、上記以外の場合】 排気量に応じ課税 29，500～111，000円/年
使用（走行）	ガソリン税（揮発油税＋地方揮発油税※3）	国 税	一般財源（2008年度までは道路特定財源※2）	28．7円/ℓ
	軽油引取税	地方税	一般財源（2008年度までは道路特定財源※2）	15．0円/ℓ
	石油ガス税	国 税	一般財源（2008年度までは道路特定財源※2）	17．5円/kg
	(燃料)消費税	国税・地方税	一般財源	10%

※1　一般財源 ： 税収の使途に限定がなく、国や地方公共団体の裁量で自由に使える財源。

※2　道路特定財源 ： 道路整備等の支出に充てるとされていた財源。

※3　地方揮発油税 ： 国税として徴収されるが全額が各地方に譲与される。

問1-1：マイカーには、取得後毎年、次の【表2】のような税金が課せられています。
これら自動車にかかる税金をどのように感じますか？

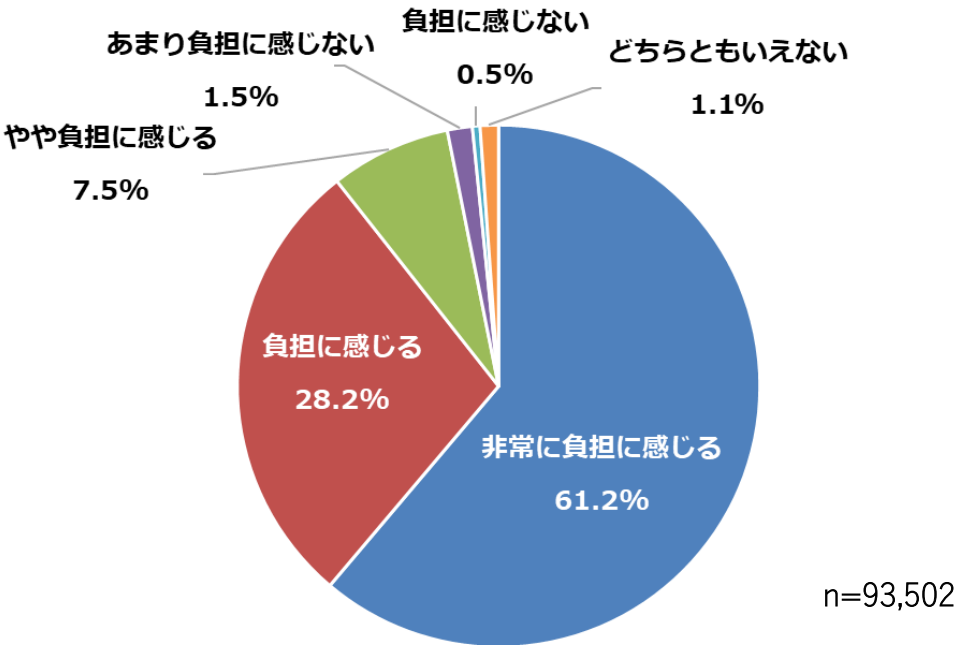
回答群：① 非常に負担に感じる
② 負担に感じる
③ やや負担に感じる
④ あまり負担に感じない
⑤ 負担に感じない
⑥ どちらともいえない

【表２】自家用乗用車にかかる年間の税金

※排気量/2000cc、車両重量/1.5トン以下の車両で、
年間ガソリン使用量/1,000リットルの場合

	税　目	納税時期・方法	金額
保有段階	自動車税※1	毎年納税通知書にて振り込み	¥36,000
	自動車重量税※2	新車購入時、または車検時	¥12,300
使用（走行）段階	ガソリン税※3 （揮発油税＋地方揮発油税）	ガソリン給油時	¥28,700
	（燃料）消費税	ガソリン給油時	¥15,272
合　計			¥92,272

※1　自動車税は2019年10月1日以降に新規登録した場合を想定。
※2　エコカー減税等の適用外車両。自動車重量税額は4,100円／0.5トン／年で計算。
※3　2025年12月31日にガソリン税に含まれる暫定税率（25.1円）が廃止されました。
ガソリン小売価格は消費税込み168円/リットルで換算。（2026年4月時点）
税目を示す表であることから、「ガソリン自体の価格」は含んでおりません。



n=93,502

問1-2：問1-1についてお選びいただいた理由を記載ください。（必須）

・ 自動車の車両代だけでも高くなっているのに税金のせいで更に所有するのが厳しくなってきている為。 〔兵庫県 20代 男性〕

・ 部品や消耗部材だけでも厳しいのに税金が重いと維持するのがつらい。
〔東京都 30代 男性〕

・ 負担ではあるが道路をよくすることに使用しているのであれば、必要な負担だとは思う。
だか、金銭面のみで見れば負担となっている。物価高の影響が大きい。
〔栃木県 20代 男性〕

・ 地方では自動車は生活必需品なのに税金の負担が多すぎる。
〔栃木県 50代 男性〕

・ 手取りが増えない中税ばかり取られる。毎年とられている自動車税が高すぎる。
〔三重県 40代 男性〕

・ 車検費用や保険料、燃料代に加えて各種税金も必要となるため、維持費が家計に与える影響が小さくないと感じる。 〔千葉県 20代 女性〕

・ 車は通勤、買い物等生活するのに無くてはならない必需品であるにもかかわらず、車検、保険、その他消耗品等維持費がかかり、買い替えたくても新車自体が高額となりなかなか買い替え出来ず、乗り続ければ（13 年超）更に増税となり、負担感大。
〔千葉県 60代 男性〕

・ 近年の物価高騰で、ガソリンも高くなり、車がないと生活出来ない地域な為、車所持にとても負担が大きく生活にも、生きることにも苦しくなって来ています。
消費税もですが、車や他の税金も負担額を減らすよう努力して頂きたいです。
〔鳥取県 50代 女性〕

・ 諸々の物価が上がっている中、価格据え置きの税金は相対的に負担感が減ったように感じる。特に暫定税率が廃止になってかなり負担感は軽減された。 〔新潟県 30代 男性〕

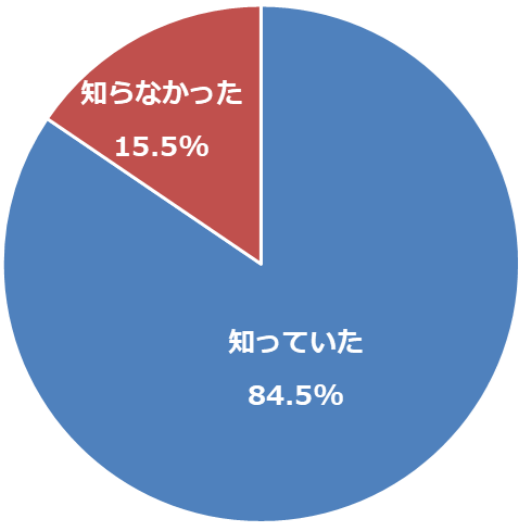
・ 車の使用において必要な税金のため負担には感じないが、公平な負担、目的に沿った適正な使用を求める。 〔東京都 50代 男性〕

・ 電気自動車を所有しているためあまり負担ではない。
〔埼玉県 70代 男性〕

ここからは廃止された2つの税制度についてお伺いします。
まずは、ガソリン・軽油にかかっていた当分の間税率（暫定税率）についてお聞きします。

問2-1：ガソリンの暫定税率（25.1 円/ℓ）は 2025 年 12 月 31 日、軽油の暫定税率（17.1 円/ℓ）は 2026 年 4 月 1 日にそれぞれ廃止されました。
あなたはこのことを知っていましたか？

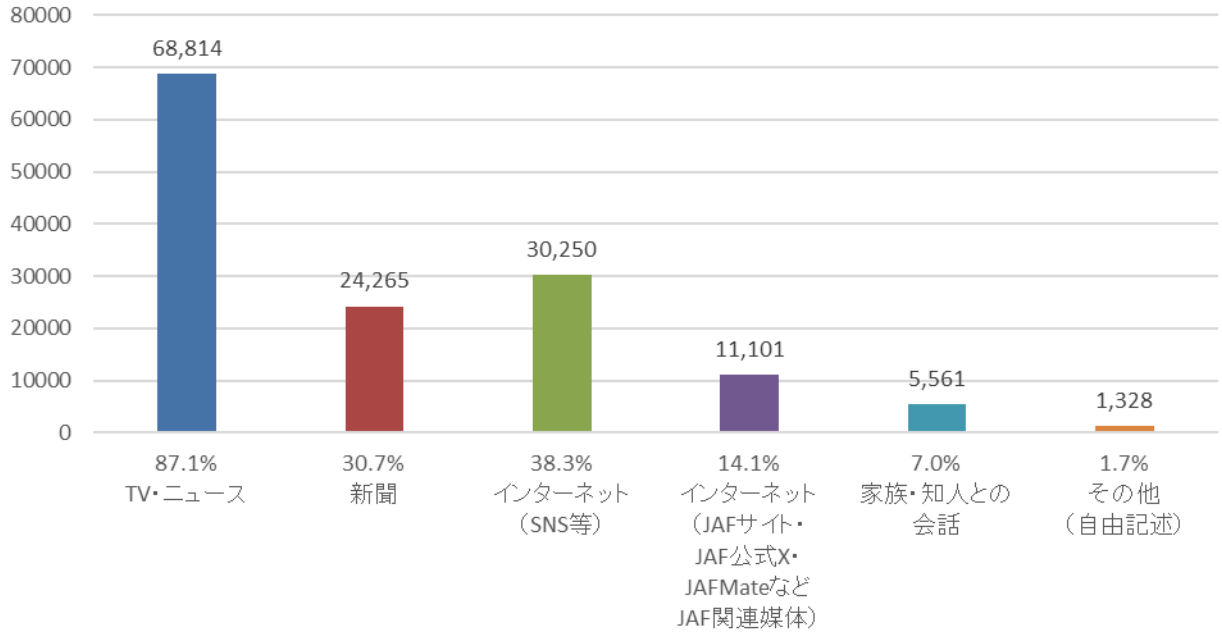
回答群：① 知っていた
② 知らなかった



n=93,502

問2-2：問2-1で「知っていた」と答えた方にお聞きします。
どのようなきっかけで知りましたか？（複数選択可）

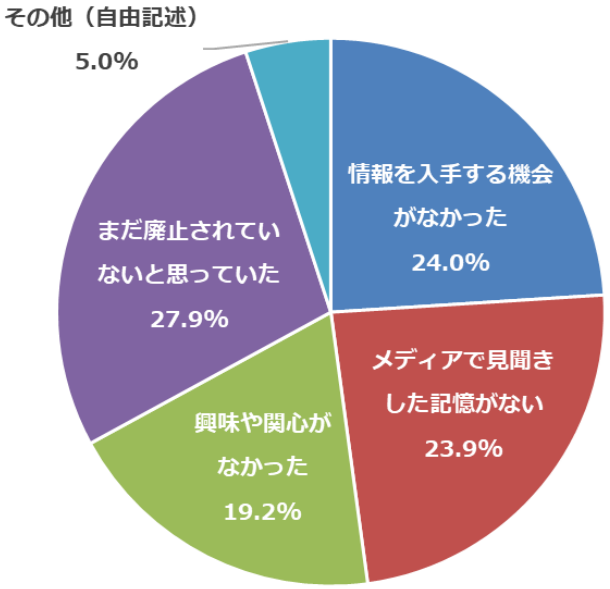
回答群：① TV・ニュース
② 新聞
③ インターネット（SNS 等）
④ インターネット（JAF サイト・JAF 公式 X・JAF Mate など JAF 関連媒体）
⑤ 家族・知人との会話
⑥ その他（自由記述）



n=79,006

問2-3：問2-1 で「知らなかった」と答えた方にお聞きします。
知らなかった理由はなぜですか？

回答群：① 情報を入手する機会がなかった
② メディアで見聞きした記憶がない
③ 興味や関心がなかった
④ まだ廃止されていないと思っていた
⑤ その他（自由記述）



n=14,496

問2-4：ガソリン・軽油の暫定税率廃止についてご意見があれば記載ください（自由記述）

・ 暫定税率については、これまで何度も廃止が検討されたものの、令和になるまで継続してきた税金だと考えています。今回ようやく廃止されたのは、大変良かったと感じます。
〔沖縄県　50代　男性〕

・ 私は物流業界に勤めていますが、軽油引取税の暫定税率がなくなり本当に良かったと思います。ホルムズ海峡封鎖による影響があるので、この廃止がなければとんでもない事になっていました。
〔愛知県　60代　男性〕

・ 税金として、ちゃんと使用用途が判明していればある程度は我慢できるが、ただただ足りないからといって取りやすいところから税金を取っていたように感じていたので、廃止になったのは喜ばしく思います。
〔栃木県　30代　男性〕

・ 「暫定」税率の言葉通り、暫定的に設定されたはずの税であり、本来はもっと速やかに廃止されるべきであった。さらに、これを廃止したことで新たに「財源」を求め、別の税負担を設けるなら、結果として「減税」ではなく、「税の付け替え」をしただけであり、こういうところも厳しく捉えていくべきと考える。
〔東京都　60代　男性〕

・ 価格が安くなるのは、消費者にとっていいことだとは思うが、廃止になった分の税金がどのような形で国民が負担するのが今はよく見えていない。ガソリンや軽油を使用していた人にとっては、税金が安くなっていいことだが、国民全体で廃止になった分を負担することになると思うので、一長一短かなと思う。
〔大阪府　60代　男性〕

・ ガソリン・軽油の暫定税率とは一体何か分からないままガソリン代として支払っているが、その辺の明確な説明が必要なのでは？
〔愛知県　60代　男性〕

・ 暫定税率は、本来「暫定的な措置」として導入されたものですが、長年にわたり実質的に恒久化されています。物価高騰が続き、食料品や電気代など生活費全体が上昇しています。そのような状況の中で、ガソリン代の負担は家計や事業者の経営を圧迫し、地方経済にも悪影響を与えています。
〔岡山県　50代　女性〕

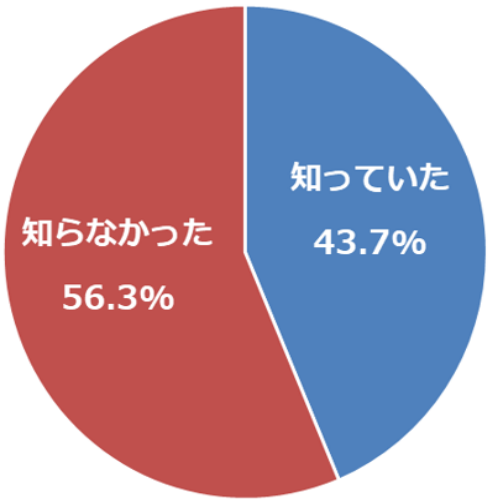
・ 暫定がこれほど長く続いたのは異常といえる。しかし、元の特定財源として、道路の拡充と補修に使用するならば一定額の負担は考えても良い。自動車にかかる税制を根本から見直す時期にあると思う。
〔福岡県　50代　男性〕

・ 一般財源にした時点で廃止すべきだった。さらに言うなれば、道路特定財源から一般財源にした時点でガソリン・軽油税そのものを見直すべきだ。
〔愛知県　50代　男性〕

つぎに、自動車取得時に燃費や排出ガス性能に応じて課されていた税金（環境性能割）についてお聞きします。

問3-1：環境性能割について 2026 年 3 月 31 日に廃止されたことを知っていましたか？

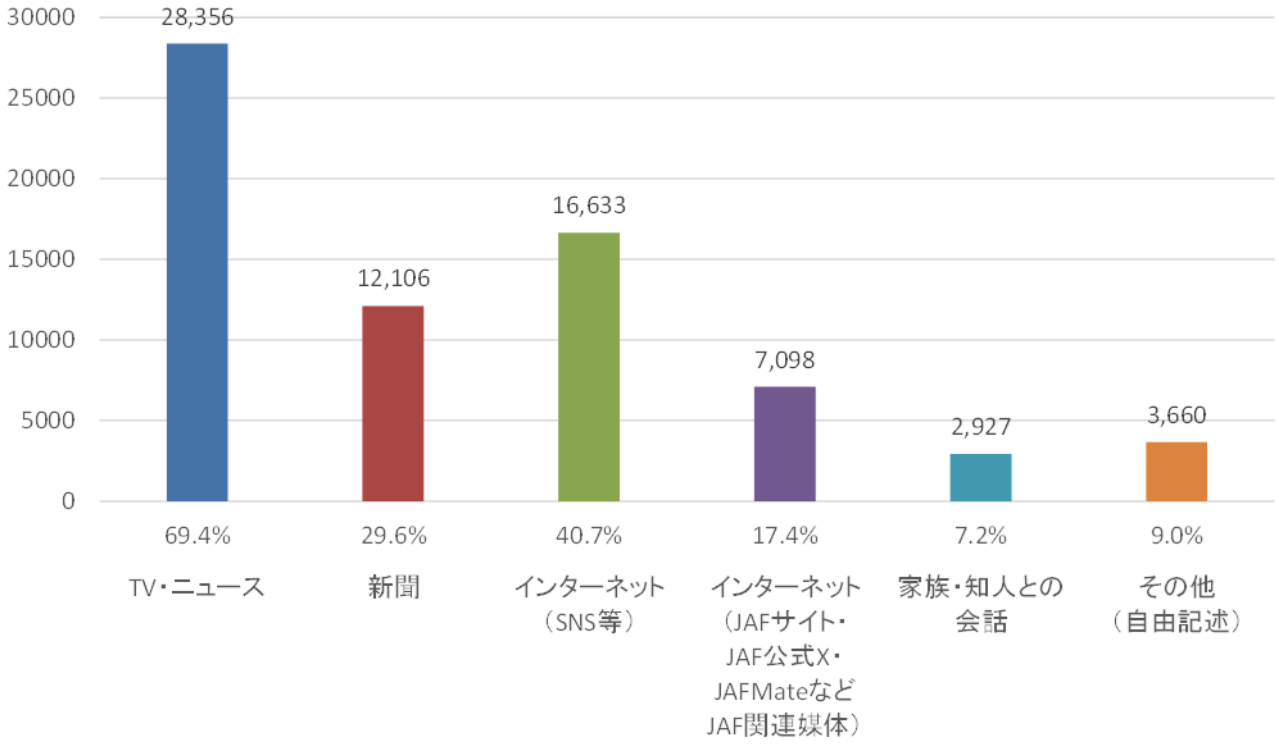
回答群：① 知っていた
② 知らなかった



n=93,502

問3-2：問3-1で「知っていた」と答えた方にお聞きします。
どのようなきっかけで知りましたか？（複数選択可）

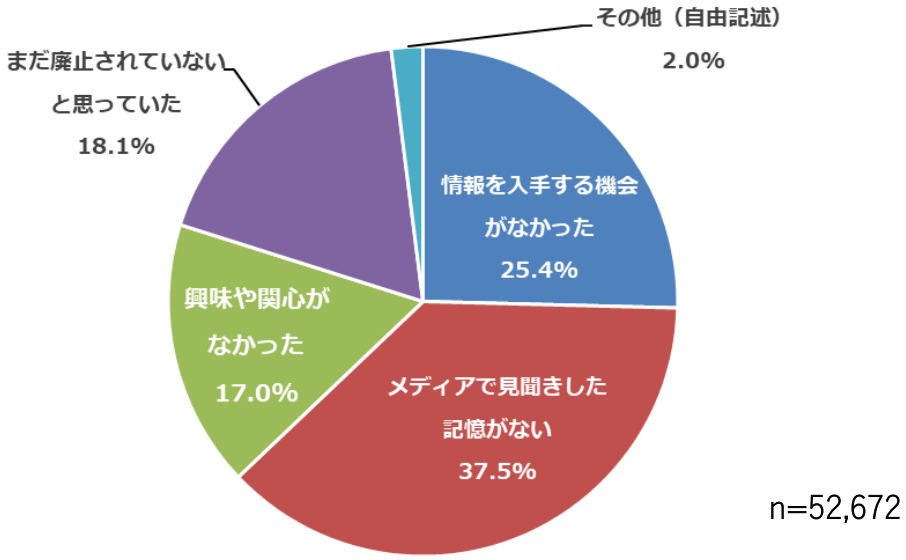
回答群：① TV・ニュース
② 新聞
③ インターネット（SNS 等）
④ インターネット（JAF サイト・JAF 公式 X・JAF Mate など JAF 関連媒体）
⑤ 家族・知人との会話
⑥ その他（自由記述）



n=40,830

問3-3：問3-1で「知らなかった」と答えた方にお聞きします。
知らなかった理由はなぜですか？

回答群：① 情報を入手する機会がなかった
② メディアで見聞きした記憶がない
③ 興味や関心がなかった
④ まだ廃止されていないと思っていた
⑤ その他（自由記述）



n=52,672

問3-4：環境性能割の廃止についてご意見があれば記載ください。（自由記述）

・ 排気量の大きい車を購入する際に負担は軽くなるのでありがたい、ただ今後名前を変えて別の税金として増えるのは避けていただきたい。 〔兵庫県 40代 女性〕

・ 環境性能の良い車は高い。環境性能割が廃止されることで、車の購入時にかかる費用が安くなるのはいいと思う。ただ税収が少なくなった穴埋めに走行距離税などが課されるのは避けたい。 〔静岡県 50代 女性〕

・ 車の使用状況は千差万別であり、それを考慮せずに新車の性能だけで課せられる税金が存在すること自体不思議だった。電気自動車やハイブリッド車でも直接的、間接的な環境負荷はあり、たとえ燃費の悪いガソリン車でも使用頻度が少なければ環境負荷も少ない。廃止が当然の制度と思う。 〔山形県 60代 男性〕

・ 自動車購入時に消費税を払うのにさらに、環境性能割で加算されて二重課税ではということは私も感じていました。残価設定ローンで購入するケースなどは買いやすくなる一方、3年ごとに買い換えるなど購入回数が多くなるので、購入者の負担は増えるのではないかと思います。ですので、廃止したことは賛成です。 〔東京都 60代 男性〕

・ 昨年ガソリン車を買ったとき、HV車と10万円もの差があることに驚いた。不明確な税率、税額であったことが不満であったので、廃止されてよかった。 〔大阪府 60代 男性〕

・ 「性能割」という言葉がややこしかったので、良かった。いろんな言葉を使って、いろんな税金を取りすぎ。もっと単純明解にしてほしい。 〔大阪府 60代 男性〕

・ これから新車の購入を検討してる人には追い風になるのではと思う。
〔千葉県 60代 男性〕

・ 環境性能割の廃止は、自動車購入時の負担軽減につながるため、良い取り組みだと思います。特に、自動車は通勤や仕事、日常生活に欠かせない地域も多いため、購入時の税負担が軽減されることは利用者にとって大きなメリットになると考えます。
〔神奈川県 60代 男性〕

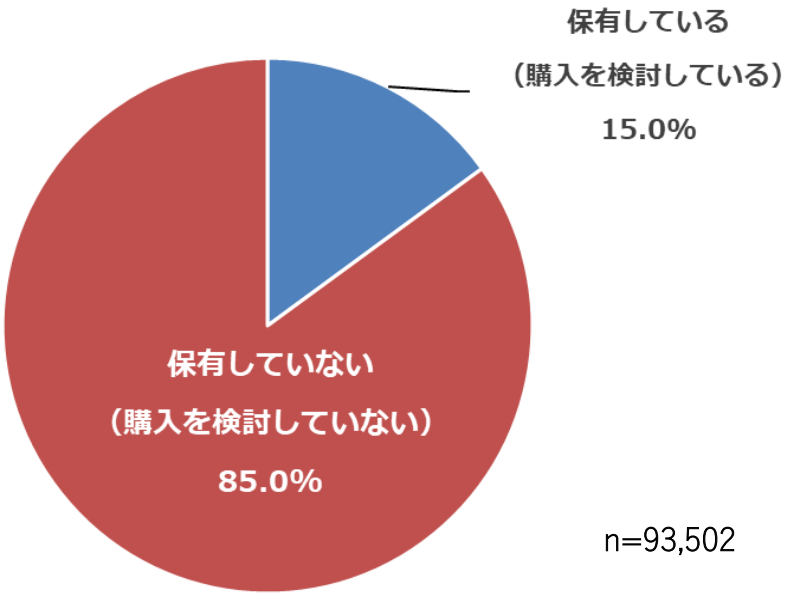
・ 良いと思います。それ以前は自動車取得税と呼ばれ、名称を変えて減税しても高額な消費税もかかっており、理解に苦しむ税金であったと思います。 〔石川県 60代 男性〕

・ 環境を悪化させる事に対して払う対価として「環境性能割」を認識している。廃止しなくても良いのにと思う。 〔東京都 60代 男性〕

つぎに、新たな重量課税の導入についてお聞きします。

問4-1：あなたは電気自動車（EV）またはプラグインハイブリッド（PHV）自動車を保有または購入を検討していますか？

回答群：① 保有している（購入を検討している）
② 保有していない（購入を検討していない）

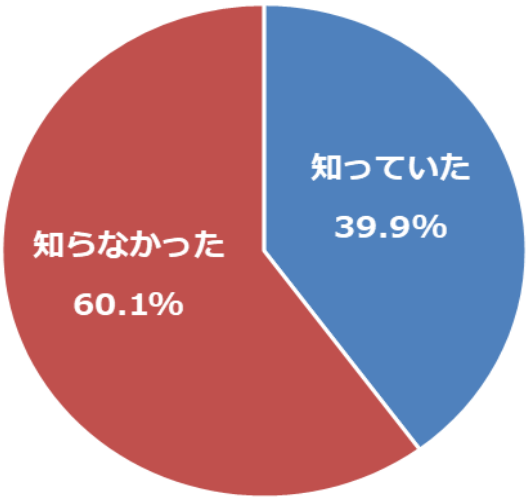


問4-2：電気自動車の保有について、エコカー減税（自動車重量税）やグリーン化特例（自動車税及び軽自動車税）の適用期限が2年延長された一方で、政府・与党が発表した令和8年度税制改正大綱※には「道路への負荷等が重量に応じて大きくなることや自動車関係諸税全体の整合性も考慮し…車両重量に応じた一定の負担を求めることとする。」と新たな重量課税を導入する方針が示されています。

※税制改正大綱・・・政府与党が中心となり、翌年度以降の税制改正についての具体的な内容をまとめた文書のこと

この新しい税制度について議論がなされていることを知っていましたか？

回答群：① 知っていた
② 知らなかった



n=93,502

問4-3:4-2の制度(EV・PHV 車の車両重量に応じた新たな重量課税)についてどのように思いますか？あなたの意見をお聞かせください(必須)

・ EV、PHV にも車としての税金を徴収すべきだと思う。道路の維持管理は必要であるから。
〔山梨県　70代　男性〕

・ 道路への負担が大きいのが理由であれば、その目的のためだけに使うならば個人的には反対しない。例えば、その論法ならばバスやトラックは当然負担が相当上がるんですよね？と問いたい。
〔栃木県　40代　男性〕

・ 航続距離を延ばすため、大きくて重いバッテリーを積んでいる、EV・PHV にはネガティブな要素に思えます。
〔千葉県　50代　男性〕

・ EV・PHV 車のみが優遇され続けるのではなく、車両重量に応じて公平に負担する制度とすることに賛成です。
〔千葉県　20代　女性〕

・ 車重により道路に負担がかかるのは理解するが、普及させたいなら新たな課税は負担に感じるので、現状より減税に感じる制度の導入をお願いしたい。　〔神奈川県　60代　男性〕

・ EV・PHEV 普及促進を図りたいのなら、時期尚早だと感じる。　〔神奈川県　40代　男性〕

・ 道路舗装に対する負荷や、エコカー減税が対象とされないガソリン車と比較しての税率が低いため、車重に対しての課税に関しては一定の評価をしている。　〔愛知県　30代　男性〕

・ EV(電気自動車)や PHV(プラグインハイブリッド車)は、バッテリーの搭載により車両重量が増える傾向がありますが、環境性能に優れた車に新たな重量課税を導入することは、普及促進の妨げになる可能性があります。 環境負荷の低減を目的とする車両には、課税よりも購入支援やインフラ整備などの優遇策を検討してほしいと考えます。
〔茨城県　50代　男性〕

・ 環境に良い車に乗れと言われて高額な EV や PHV を購入したのに、今度は別の名目で税金を取ろうとしている。税金を増やす前に、既存財源の使途や行政コストの見直しを優先すべきではないか。国民に負担を求めるなら、その必要性と使い道を十分に説明する責任がある。
〔岡山県　50代　女性〕

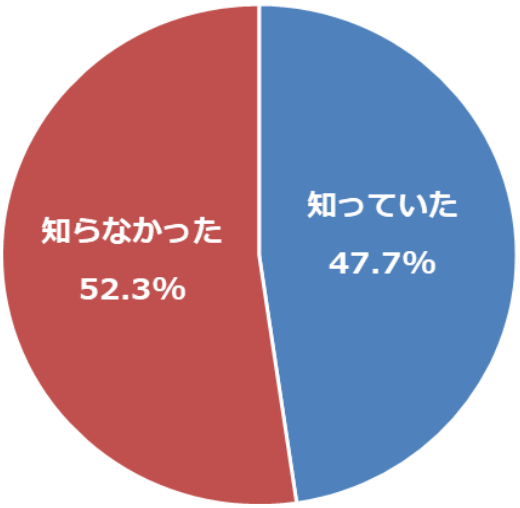
・ 車体が重い分道路には負荷がかかるのはわかるがこんなことをしてたら脱炭素なんてかかげないでほしい。
〔青森県　20代　男性〕

・ 道路のためには重量課税はいいと思う。EV 車を普及するにあたっては、購入補助があるのだから。
〔長崎県　40代　男性〕

自動車重量税は、1971 年に、当時、国の道路整備計画の財源不足を補うために創設された税です。しかし、道路整備が一定の（十分な）水準に達したとのことから、その税収入が 2009 年に使途の限定されない一般財源となりました。

問5-1：2009 年に使途の限定されない一般財源となったことを知っていましたか？

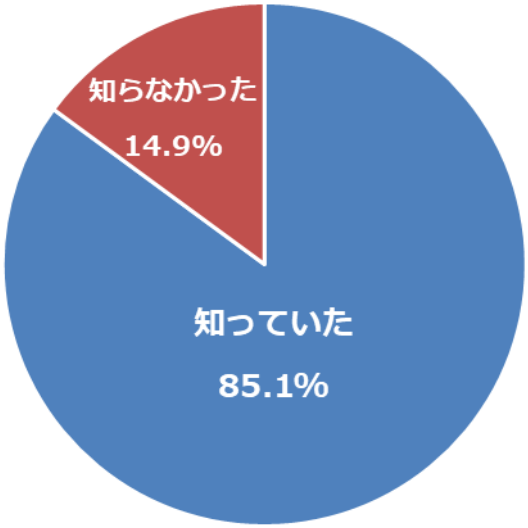
回答群：① 知っていた
② 知らなかった



n=93,502

問5-2：自動車検査登録制度（車検）の際に納税していることを知っていましたか？

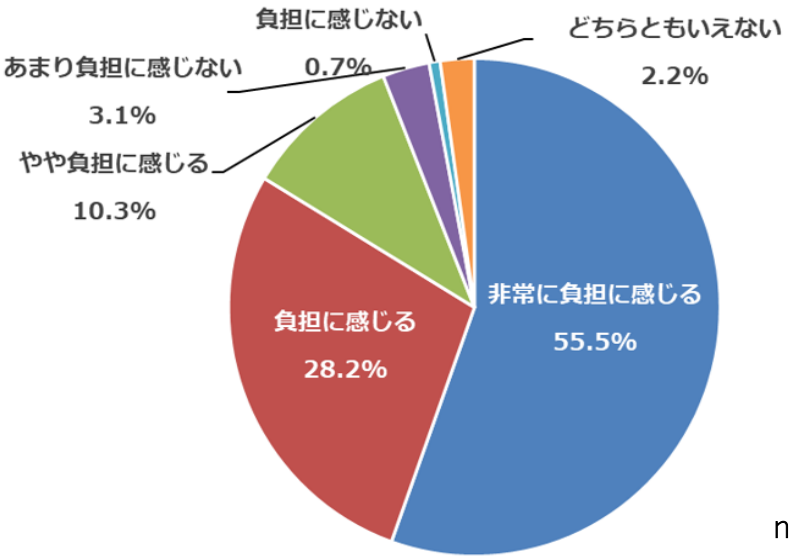
回答群：① 知っていた
② 知らなかった



n=93,502

問5-3：新車購入時に3年分の納税、以降は2年ごとの車検時に2年分を納税することに負担を感じていますか？

回答群：① 非常に負担に感じる
② 負担に感じる
③ やや負担に感じる
④ あまり負担に感じない
⑤ 負担に感じない
⑥ どちらともいえない



n=93,502

問5-4：自動車の税金には、次の【表3】の通り、国の財政が厳しいという理由からいわゆる「暫定税率」や「当分の間税率」といわれる本来の税率（本則税率）を上回る税率が約50年も課せられたまま維持されているものもあります。ガソリンや軽油引取税の暫定税率は廃止されましたが、自動車重量税はこのように、税率が上乗せされたままになっていることについてどうお考えですか？

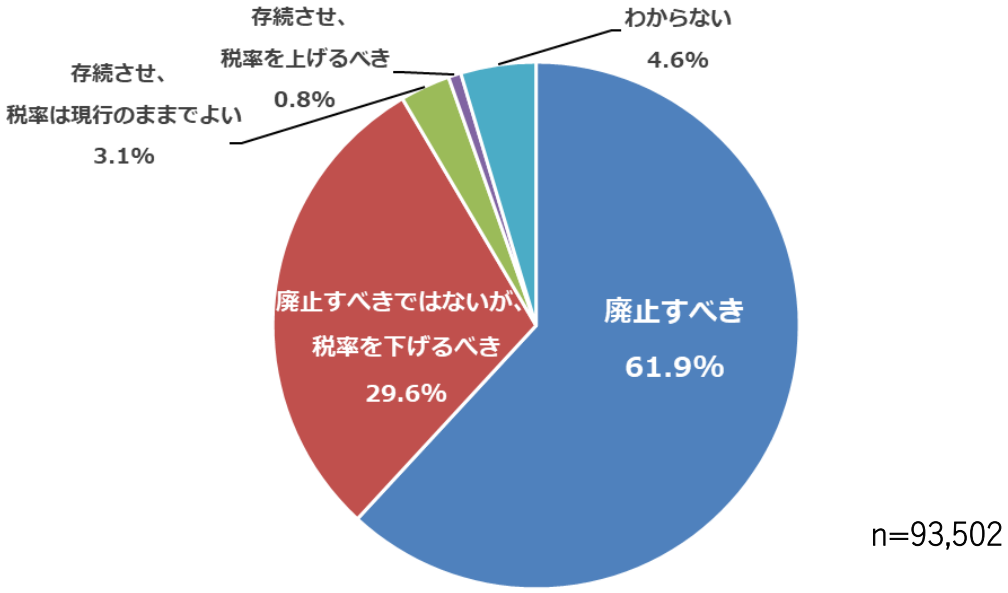
自動車重量税の暫定税率は、
回答群：① 廃止すべき
② 廃止すべきではないが、税率を下げるべき
③ 存続させ、税率は現行のままでよい
④ 存続させ、税率を上げるべき
⑤ わからない

【表３】本来の税率を上回る特例税率が課せられている税目

自家用乗用車の場合

税目	本来の税率	現行の税率	本来の税率との比較
自動車重量税※	2，500円/0.5t/年	4，100円/0.5t/年 （本則2,500円＋暫定税率1,600円）	1．6倍
		車齢13年超の車両 5，700円/0.5t/年 （本則2,500円＋暫定税率1,600円＋重課1,600円）	2．3倍
		車齢18年超の車両 6，300円/0.5t/年 （本則2,500円＋暫定税率1,600円＋重課2,200円）	2．5倍

※電気自動車をはじめとしたエコカー減税等対象車等の一定の燃費性能基準を満たすものは、原則として本則が適用され、更にその燃費性能により25%から100%の減税がなされます。



n=93,502

問5-5：5-3、5-4についてお選びいただいた理由を記載ください。（自由記述）

・ 道路の整備等、自動車に関して使用されているなら負担を負ってもしょうがないと思いますが、別な用途として使われているなら、自動車税として徴収するのはおかしいと思います。
〔栃木県　20代　男性〕

・ 車検時の自動車重量税は、課税根拠に乏しいと思います。継続して自動車を保有するにあたっては自動車税を支払っているため、新車時の課税は理解できるものの、継続時に支払うのは理解できない。　〔広島県　40代　男性〕

・ 国の財政が厳しいという点は国民全員が考えなければならないが、自動車ユーザーが納めている税金がどのように使用されているのか明確にしてほしい。　〔香川県　40代　男性〕

・ 暫定、当分なのだからまずは期限を切って廃止すべき。その後、必要であれば使用目的に合わせた税金を新設すれば良い。　〔千葉県　60代　男性〕

・ 暫定税率を廃止できないのであれば、使用目的を明確にしていただき、きちんと決算報告をしてほしいです。　〔栃木県　40代　女性〕

・ 現状に合っていないし、納税したものを目的外に使うくらいなら即廃止にすべきと思う。国の財政が厳しいのは国の税金の使い方が間違っている、無駄が多いのが原因でそれを納税者（特にこの場合は車所有の）に負担させるのはおかしい。　〔福岡県　60代　女性〕

・ 目的を達したのであれば暫定税率は廃止すべき。道路の補修・整備は必要なので、重量税を取るのであれば道路特定財源に戻すべき。　〔神奈川県　50代　男性〕

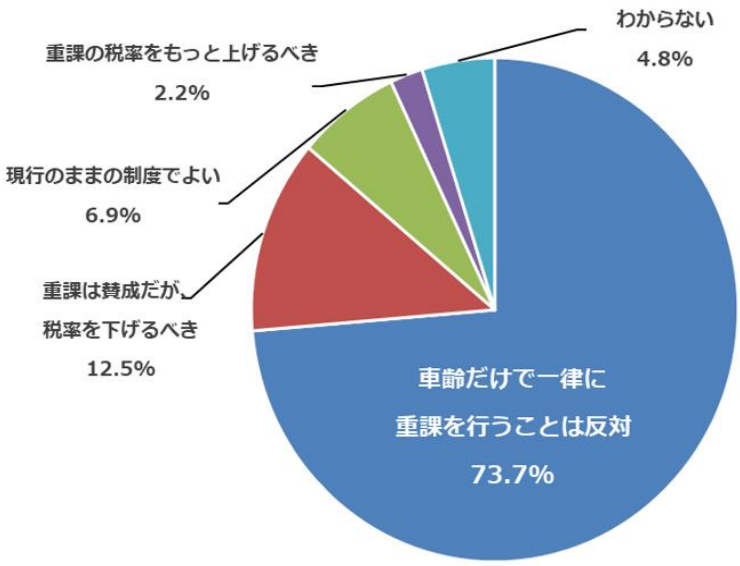
・ 暫定税率はやめ、自動車に関する税金は、分かりやすく一本化すべき。
道路特定の税金は必要。　〔石川県　60代　男性〕

・ 自動車重量税の暫定税率は、道路整備のための特例として導入された経緯がありますが、導入から長期間が経過しており、今も継続していることは利用者にとって大きな負担となっています。 特例である以上、速やかに見直しを行い、暫定税率を廃止または本来の税率へ戻すべきと考えます。　〔広島県　40代　男性〕

・ 道路が舗装されていることはすごいことだし、新たに整備されているのを見ると税金は必要なものだと思います。一般的に納得いかないと思われるのは、財源が適正に使われているかどうかが良くわからない点につきます。みんなが意識して財源の内訳、使用状況をチェックしていくようにしていきたい。　〔大阪府　40代　男性〕

問6-1：新車新規登録から13年を経過した自動車に対しては車両の経過年数が長くなることで環境負荷が高いなどを理由に自動車重量税及び自動車税において重課（より重い税率を課す措置）がなされています（なお、自動車税は、ディーゼル車については11年を経過すると重課）。
車齢だけで一律に重課を行うことについてどうお考えですか？

回答群：① 車齢だけで一律に重課を行うことは反対
② 重課は賛成だが、税率を下げるべき
③ 現行のままの制度でよい
④ 重課の税率をもっと上げるべき
⑤ わからない



n=93,502

問6-2：6-1についてお選びいただいた理由を記載ください。（自由記述）

・ 車両をつくることも環境に影響はあると思う為。頻繁に乗り換えて車両をつくることより、長く使うことも環境にいいと思う。 〔兵庫県　30代　男性〕

・ 日本で積み上げられた自動車文化を否定するものであり、製造に対する環境負荷まで考慮すると課税は不当と考える。 〔東京都　30代　男性〕

・ 走行距離等実使用量が違ったりもするので車齢だけで判断するのはどうなのでしょう？ 〔富山県　20代　男性〕

・ 長く使用するにはそれなりのメンテナンスもしているし、また使用時間も短いと思う。ただ登録時間が長いというだけでの税率変更は腑に落ちない。 〔山梨県　70代　男性〕

・ 新車に買い替えるのは、非常に費用が掛かるので、何も悪くなっていないのに、税率が高くなるのは、不自然さを感じます。 〔三重県　60代　女性〕

・ テクノロジーは進歩しているため、事故を減らす意味でも、新たな車への乗り換えは促進して欲しい。但し、それだけでは課税根拠に乏しいので、納得の得られる根拠建ては必要だと考えます。 〔東京都　40代　男性〕

・ 現状の制度が、現在の車両性能に応じた年数基準になっているか、見直す必要があるように思う。 〔岡山県　40代　女性〕

・ 高齢かつ田舎暮らしで車は必要だが走行距離も少なく買い替える資金もなく、車齢だけで税金が高くなるのは絶対納得できない、即廃止するべきです。 〔長野県　80代　男性〕

・ 重課は、何のために日本の素晴らしい検査技術で車検を受けてるのかが分からなくなる。 〔大阪府　60代　男性〕

・ 新設当初は13年超の車と新型車では環境性能にも大きな差があり仕方ないと思ったが、今現在13年前の車と新型車には、当時程の差は無いと思う。税金を課す事が、メーカー側の買い替え促進という後押しをしている様に感じる。 〔千葉県　60代　男性〕

・ 諸外国では年数が経過する事に自動車税が安くなる例もあり、日本のように年数の経過で自動車税が高くなるのは理に反していると思われる。また、長く同じ車を乗り続けるのと、早いペースで乗り換えをするのでは、環境に対しての負荷という観点で見れば同じ車を乗り続けた方が負荷が少ないと思う。 〔愛知県　30代　男性〕

問7-1：ガソリンには次の【図1】のように、販売時にガソリン自体の価格にガソリン税が加算されそれらの合計額に、さらに消費税が課税される仕組みとなっているという指摘があります。（税に税が課せられる、いわゆる「タックス・オン・タックス」）。一方、国税庁は以下のような見解を示しています（一部抜粋、揮発油税はガソリン税を指す）。これは、ガソリン税は酒税やたばこ税などと同様、メーカーなどが納税義務者となって負担するものであり、販売価格の一部に含まれるため、タックス・オン・タックスではないというものです。このことについてどうお考えですか？

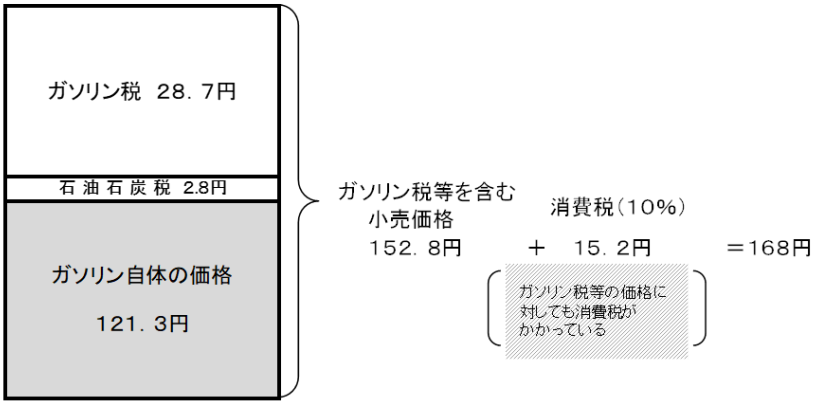
国税庁の見解

消費税の課税標準である課税資産の譲渡等の対価の額には、酒税、たばこ税、揮発油税、石油石炭税、石油ガス税などが含まれます。これは、酒税やたばこ税などの個別消費税は、メーカーなどが納税義務者となって負担する税金であり、その販売価額の一部を構成しているので、課税標準に含まれるとされているものです。（国税庁ホームページ上のタックスアンサーNo.6313「たばこ税、酒税などの個別消費税の取扱い」より）

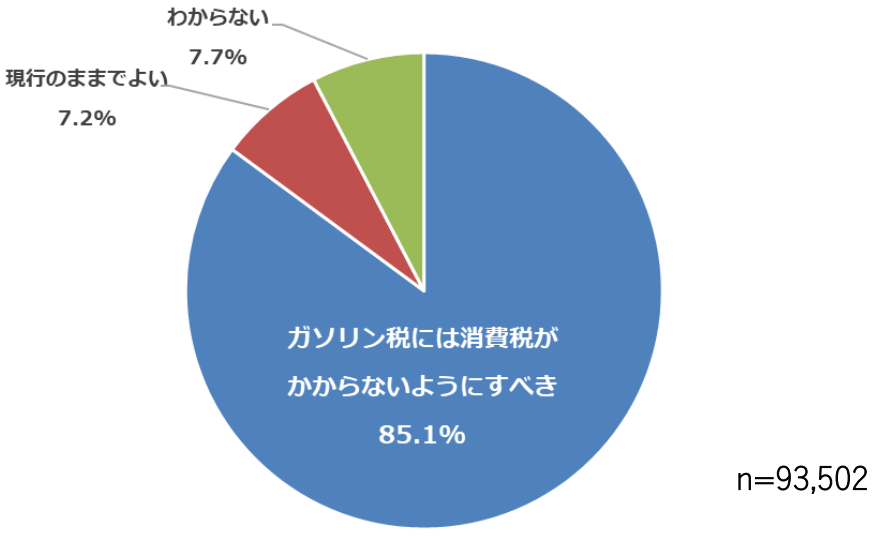
回答群：① ガソリン税には消費税がかからないようにすべき
② 現行のままでよい
③ わからない

【図1】ガソリンの小売に課せられる消費税

（例）消費税込み小売価格1ℓ当たり168円の場合の内訳



ガソリン小売価格は資源エネルギー庁「石油製品価格調査」2026年4月のデータを参考に設定



n=93,502

問7-2：問7-1 についてお選びいただいた理由を記載ください。（自由記述）

・ 完全な二重課税。ガソリンは嗜好品ではない。結局、取れるところから取ろうとしているだけに思う。 〔青森県 40代 男性〕

・ 屁理屈のような議論にはなんの興味もありません。きちんと明確に使用目的、金額を出して、この税金はここへこの金額支出していると納得のいく収支報告をするべきだと思います。納得のいかない部分は、意見を出す場所を設置してほしいです。〔栃木県 40代 女性〕

・ ガソリン税には、税額に消費税が上乗せされる「タックス・オン・タックス（二重課税）」の仕組みがあり、利用者にとって過大な負担となっています。 本来、課税対象は商品価格であるべきで、税にさらに税をかける方式は公平性に欠けます。 この仕組みは速やかに見直し、二重課税を廃止することを強く求めます。 〔茨城県 50代 男性〕

・ 嗜好品のタバコや酒と異なり車は生活必需品であるので、同列に扱うのは納得がいかない。 〔東京都 30代 男性〕

・ ガソリン本体価格、ガソリン税（揮発油税等）、石油石炭税が含まれた価格に対して、さらに10%の消費税が課されています。消費者がガソリンスタンドで支払う金額には、すでにガソリン税などの税負担が含まれています。その総額に対してさらに消費税が課されている以上、国民が「税金に税金がかかっている」と感じるのは当然です。 〔岡山県 50代 女性〕

・ 制度上の説明には合理性がある一方で、消費者にとって分かりにくく、不公平感を招いていることが問題だと考えます。そのため、ガソリン価格の内訳や税負担をより分かりやすく示すとともに、国民が納得できるよう税制全体を見直すことが望ましいと思います。透明性を高めることで、税制度への理解と信頼につながると考えます。 〔奈良県 60代 男性〕

・ 税に税はおかしいと思いますが税収確保の為必要なので現行通りでよいと思います。 〔栃木県 70代 男性〕

・ 納税義務者が誰であれ、税の分が価格に上乗せされているため消費者の負担増であることに変わりは無く消費意欲の低下につながる可能性がある。既に税分が含まれた価格に対して税がかけられること自体にどんな理由をつけようとも二重課税の印象は払拭できず不公平感が強い。 〔北海道 30代 男性〕

・ ガソリンは生活する上で必須なものであるため二重課税するべきでは無い。 〔愛知県 30代 男性〕

・ メーカー等が納税をしていると言ってるがそれが価格に転嫁されてるのだから二重課税と言われてもしかたがない。今すぐ廃止すべき。 〔兵庫県 30代 男性〕

問8：その他、自動車税制について、ご意見があればお聞かせください（自由記述、300 字以内）

・ 道路整備の財源は必要である、道路の恩恵を受けているのは国民全体で災害や国防の観点から道路の管理維持は重要である、これを車だけに押し付けるのではなく 国民全体で考えなくてはならないと考えてます。 〔北海道　50代　男性〕

・ 生活していく中で様々な税金を支払うのは致し方ないが、その財源を正しく使っていただきたい。一般財源化反対。 〔神奈川県　50代　女性〕

・ 税金を払いたくないとは言わない。しかし納税の不公平感や二重課税など納得行かない点が多い。昔からそうだからなどいい加減な理由で納税させられ、あげくに集めた税金の使い方は説明もされないようでは納税する必要はないのでは？と言いたくなる。
〔福岡県　60代　女性〕

・ 日本の自動車税制は自動車=贅沢品という感覚でつくられてると思う。今の時代に合ってない。人によっては生活必需品なんだから、できれば購入時の消費税だけにしてほしい。
〔埼玉県　50代　男性〕

・ 物価高騰により、金銭的に自動車自体が購入や所有しづらい存在となっている。
税負担が大きいと、今後自動車を手放すことも考えたい。そういう人が増えると、税収入も減少にも繋がり兼ねない。税収入を増やすために更に税負担を増すと悪循環となる。
〔北海道　50代　男性〕

・ やむを得ず車を保有しなければならない国民の生活改善をして欲しい。取りやすい所から確実に徴収するのは止めていただきたいと思います。 〔岐阜県　70代　男性〕

・ 自動車税はまとめることはできないのか？まとめた方が税金としても扱いやすと思う。
〔青森県　20歳未満　男性〕

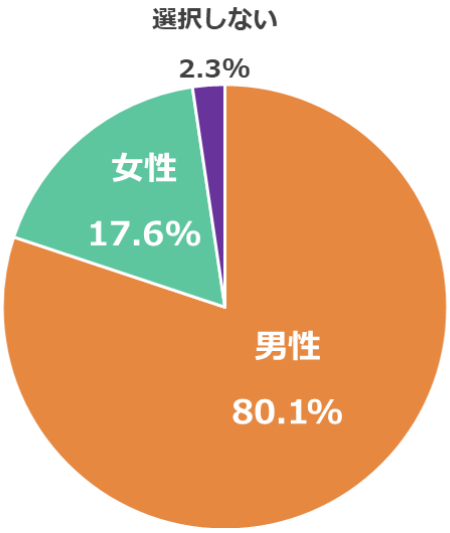
・ 既に生活必需品となっているのだから、冷蔵庫や洗濯機と同じ様に、購入時の消費税だけにすべき。その他の道路整備に必要な税金は、別の税金として国民全員から徴収すべきと思う。 〔千葉県　50代　男性〕

・ もっと税金を安くするべき。車がないと生活が成り立たない人もいる中で車にかなりの税金をかけるのは有り得ない。 〔福島県　30代　男性〕

・ 車は日常の足の人も、遊ぶのツールの人も、仕事で利用する人も保有しています。昔のように贅沢品と一括りではありません。まずはその点から税金をどうするか考えてみる必要があると思います。 〔神奈川県　60代　男性〕

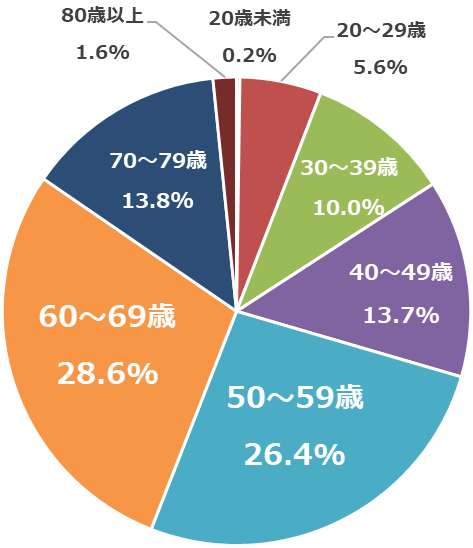
〔回答者属性〕

1　性 別



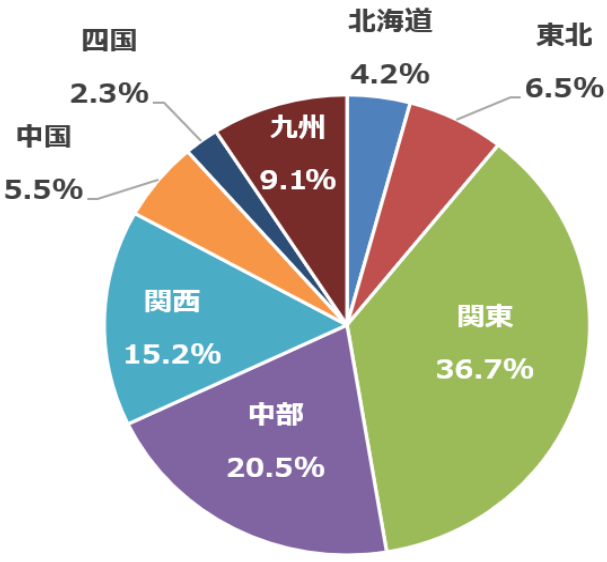
n=93,502

2　年齢層



n=93,502

3　居住地域



n=93,502